

# 袋井でラオス・ホストタウン 飯館村(鶴)中学生

## パクチー研究 農家取材

東京五輪・パラリンピックでラオスのホストタウンになっている福島県飯館村の村立飯館中学校の生徒が3日、東南アジアで食されているパクチーを研究しようと、全国有数の生産量を誇る袋井市の農家にインタビューした。

2020  
東京五輪パラ

同村のホストタウン事業の一環で、生徒は複数の分野に分かれてラオスの文化などを学んでいる。

今回は食文化を研究する生徒3人が、JA遠州中央香葉部会長の岡本茂則さん(66)＝同市梅山Ⅱにタブレット

を使ったインターネット通信で取材。育て方や味、食べ方などについて質問した。

岡本さんは「暑さに弱いので夏場は生育に向かない。日当たりの良いところで育てて」とアドバイスした。

生徒は今後、岡本さんの助言を元に校内で取り組んでいる栽培実験を継続し、パクチー

表彰状を手にする受賞店舗の代表者＝御前崎市役所



た。「つゆひかりのアイヌもなか」がグランプリに輝き、出品店舗のイタリアンジェラー・ト・マーレ(同市)に表彰状が贈呈された。コンテストは客船誘致を目指す御前崎港で

つゆひかりのアイヌもなかは、御前崎茶つゆひかりの粉末入りシエラートをもなかで包んだ一品。岡村歩美店長は「多くの方に気に入ってもらい、本当にうれしい」と喜んだ。

このほかの受賞作品と店舗は次の通り。  
2位・特別賞 岬のコンチエルト(牧之原市、御菓子司扇子家)▽3位 つゆひかりテリヌ(御前崎市、まるよ茶屋)▽奨励賞 ぐずシヤリシヤリ

## 食文化学び、料理挑戦へ



を使った創作料理の開発にも挑戦するといふ。2年の岡部真翔さ

ん(14)は「本場の生産者から話が聞けてとても参考になった」と話した。

(袋井支局・中原僚介)タブレットを使ったネット通話で中学生から取材を受ける岡本さん＝袋井市梅山

## 鮮やか黄

ゴールデンピ



見頃を迎えたゴールデンピ

磐田市の敷地里山公園で、ゴで例年より開花は5日程度遅かったが、「山の緑が黄色に染まってきた。鮮やかな黄色の約6千本が、散策路沿いを彩っている。観賞を楽しめそう」と話す。希望者には切り花を5本以内で提供する。

多年草のゴールデンピラミッドはヤナギバヒマワリとも言われ、草丈は90センチ前後。管理する9時から午後3時)も開く。問い合わせは鈴木さんへ電090(1780)9714へ。

## アイランド代表 ゆかりの品を展示

8日まで磐田市役所

2019 ラグビーW杯 日本大会  
ラグビーワールドカップ(W杯)に出場しているアイランド代表チームゆかりの品が8日まで、磐田市役所に展示されている。

同市は掛川市と共、アイランド、ロシア、オーストラリアの公認チームキャンプ地で、9月下旬に一週間滞在していた。



アイランドチームが滞在していたことを市話